

「ポップ」「づくりをしよう。」

組 号 氏名)

目標 「大人になれなかった弟たちに・・・。」という絵本のポップを作ろう。

条件 一番印象に残った一文とその解説（その一文を選んだ理由）を加えたものや感想文の一部使って書く。

最初に・・・
「ポップ（POP）」とは、ポスターやステッカーなど商品を売るための広告のこと。
作り方

・一〇〇字程度で本の紹介をしたり、おすすめのシーンを選び取って解説したり、自分の感想を上手にまとめたりする。

・今回学習した中で、一番印象に残った一文を抜き出し、なぜその一文を選んだのか、その理由を発表しあったので、それを生かして作る。

・百字の感想文も書いたので、それを上手にまとめたり、一部を使って書く。

工夫のアイディア
・字体・字の大きさの変化・字の色・縦書きにするか、横書きか。用紙の形などを工夫すると見ばえが良くなります。
・表現にも注意する。体言止め（名前で終わる）や記号（顔文字やクエスチョンマーク？びっくりマーク！など）を使用して良い。
・作品中に出てきたキーワードを効果的に使う。

作品例

「病名はありません。
栄養失調です……。」

自分たちではどうすることもできない状況がそこにはあった。
わたしたちは、本当の

《ひもじさ》 を知らない。
残されたものの戦争とは……？

下書き

（下書き用の空白枠）